

第4章 計画のフレーム

計画のフレームの設定にあたっては、「第11次秋田市総合計画」との整合を図ることとします。

1) 計画対象地域

本計画の対象地域は、秋田市の都市計画区域（41,437ha）を対象とすることを基本としますが、緑の連担性、環境保全等の視点から、必要に応じて全市域を対象とします。また、緑の確保量の設定に際しては、身近なみどりをつくるという観点から、市街化区域とこれに隣接する緑地を対象とし、都市の中のみどりを創出することを前提として設定します。

2) 目標年次

本計画における目標年次は「将来」とし、今後秋田市が目指すべき将来像に向けた中間目標を設定します。中間目標の目標年次は「第11次秋田市総合計画」との整合を図り、概ね10年後の平成29年とします。概ね5～10年の間隔で、計画内容を点検し、必要に応じて改訂します。

ただし、平成20年には都市計画マスタープランの策定作業がされることから、この策定を受け、計画の目標を見直すこととします。

3) 人口及び市街地の規模の見通し

人口については、平成17年国勢調査の総人口を基準とし、都市計画区域内人口及び市街化区域内人口を設定します。各区域の人口設定は、平成12年の総人口に対する各区域の人口割合を算出し、これを平成17年の総人口に乗じて推計します。

将来人口については、「第11次秋田市総合計画」で示されている推計人口を用い、施策の効果をスライドさせる手法で平成29年の人口を推計しました。

市街地の規模については、無用なスプロール化をさけるため、現状面積がそのまま推移することとして、人口の推計を行います。

年次		現況 (平成19年*)	中間年次 (平成29年)	将来
全市	人口	333,100	320,770	
	面積(ha)		90,567	
都市計画 区域	人口	326,264	314,179	
	面積(ha)		41,437	
市街化 区域	人口	293,388	282,520	
	面積(ha)		7,424	

※現況人口については平成17年数値を使用